Tたのしく　Aあかるく　Oおもしろく　∽　Tたるをしる　Aありがとう　Oおかげさま

ＴＡＯ通信　2005年　春号

編集・発行　波多野毅　2005年4月1日発行　　通刊　第32号

TEL&FAX 0967(46)3913　IP電話⇒050(3326)9695　ｽｶｲﾌﾟｱｶｳﾝﾄ taotakeshi

3分間でTAOがわかる！TAO紹介ビデオ　http://www.earth-design.jp/taocomm.html

ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　塾⇒http://www.weavetango.ne.jp/~tao　　ネットショップ⇒http://www.earth-design.jp/~taocomm/

E-mail wildoats@bronze.ocn.ne.jp　携帯 wildoats@ezweb.ne.jp　〒869-2501 熊本県阿蘇郡小国町宮原908-4

この紙は国内回収新聞古紙100%のリサイクルペーパーです。

Towards	1　独立自由人	Be independent and free.
enjoying	2　知的野生人	Be intellectual yet down-to-earth.
21st century	3　草根世界人	Be international yet act locally.

ほめてこそ、人は育つ

波多野　毅

「地元の小国高校には子どもを行かせたくない」という声をよく聞く。もちろん、子どもの強い意志があれば熊本市内の学校に行くのもいい。ＴＡＯ塾を卒業後、熊本市内の済々黌に進み、現在熊本大学薬学部に通っているH君は市内に出ることで実力を伸ばした。熊本市内の学校に限る必要もない。久留米大附設に進んだA君は、京都大学理学部に進学し、大いに勉学に励んでいる。さらに、国際化の時代である。海外の学校も視野に入れてもいいだろう。スイスの高校に行ったK君は今春六本木ヒルズにある!Tベンチャーに就職が決まった。現在、ＴＡＯの卒業生だけでも、短期留学を含めれば15人が海外留学を体験している。狭い日本を飛び出し、海外生活を経験することで視野はぐ～んと拡がる。世間体ばかりを気にする日本的島国根性を打破し、様々な価値観を知り、世界の潮流を肌で感じて新しい時代を切り開いていってほしい。

しかしである。小国に蔓延する「地元高校蔑視観」にはいささか問題を感じている。勿論、通学している小国高校生達にさらなる奮起を促したい思いはある。しかし、ここでは、彼らを見守る我々地元の大人達の言動に目を向けたいのだ。人間というものは、駄目だ!駄目だ!と言われていると本当に駄目な人間になっていく。人それぞれ、いいところがある。いいところを探してほめてあげることで少しづつ自信もついていく。

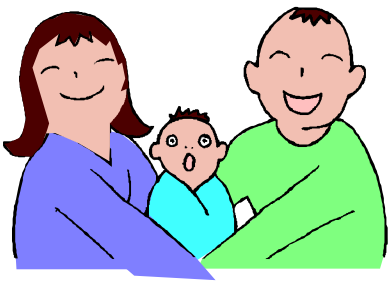
ＴＡＯ塾で小国高校に通った生徒達の中でも、国立の大学や県立大学に進学した子もいる。今春、熊本学園大学経済学部を主席卒業し、その優秀な成績に対し、大学創始者の名を冠した高橋賞をもらった生徒も実は小国高校の卒業生のB君である。彼は、大学４年間を全て学費免除にした親孝行ものである。今の在学生の中にも、家庭の経済的なことも考えて、小国高校の国公立推薦枠を取るために頑張っている子もいる。

さらに言えば、今の時代、大学進学ばかりが、いい選択とは言えない。小国高校卒業後、ドイツに留学したS君は、現在パン作りのマイスター資格取得のために朝一時から起きて修行をしている。何も会社に就職するだけが人生ではない。手に職をつけるという選択であってもいいのだ。それぞれの個性・持ち味を活かし、天分を見つけ出し、自分にあったオンリーワンの道を歩んでいってほしい。

ドロシー・ロー・ノルトの「子は親の鏡」という詩を共に噛み締めたい。地元の高校は地元の大きな財産である。私達皆が愛情を持って見守って行く事でこそ伸びるのだ。

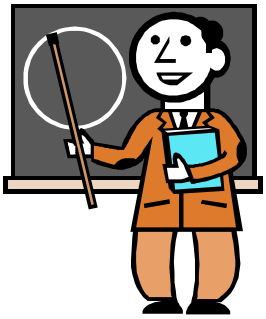
『子は親の鏡』　　ドロシー・ロー・ノルト

けなされて育つと、子どもは、人をけなすようになる
とげとげした家庭で育つと、子どもは、乱暴になる
不安な気持ちで育てると、子どもも不安になる
「かわいそうな子だ」と言って育てると、子どもは、みじめな気持ちになる
子どもを馬鹿にすると、引っ込みじあんな子になる
親が他人を羨んでばかりいると、子どもも人を羨むようになる
叱りつけてばかりいると、子どもは「自分は悪い子なんだ」と思ってしまう
励ましてあげれば、子どもは、自信を持つようになる
広い心で接すれば、キレる子にはならない
誉めてあげれば、子どもは、明るい子に育つ
愛してあげれば、子どもは、人を愛することを学ぶ
認めてあげれば、子どもは、自分が好きになる
見つめてあげれば、子どもは、頑張り屋になる
分かち合うことを教えれば、子どもは、思いやりを学ぶ
親が正直であれば、子どもは、正直であることの大切さを知る
子どもに公平であれば、子どもは、正義感のある子に育つ
やさしく、思いやりをもって育てれば、子どもは、やさしい子に育つ
守ってあげれば、子どもは、強い子に育つ
和気あいあいとした家庭で育てば、
子どもは、この世の中はいい所だ思えるようになる



ＴＡＯ塾は小国高校を応援します！

★ ＴＡＯ塾新講師スタッフの紹介



丹　博輝（たん　ひろあき）先生

早稲田大学政治経済学部卒業。アメリカのミネソタ州立高校で日本語クラスを担当、青年海外協力隊でミクロネシア３年間滞在。日本語教育能力検定資格、ＴＯＥＩＣ８７５点取得。

高校生英語クラス	高校生数学クラス	高校生総合クラス

◎ 成人のための、ＴＯＥＩＣ受験クラス、ネイティブによる英会話レッスン、ホリスティックライフデザインコースも対応しています。

※　卒業生からの手紙

萬谷洋君（小国高校⇒熊本学園大学経済学部主席卒業）

先日は同級生のキタマ（北里仁尋君）と先生と初めて三人で飲むことができ、中学・高校時代の懐かしい話しに盛り上がることができ嬉しかったです。ご馳走様でした。

さて、お蔭様で無事大学を卒業することができました。思い起こせば、中学高校とホッケー一筋で頑張り、推薦で東京の大学に入学したものの、おもわぬ事故で大怪我を負い、東京での学生生活を断念するに至ったことが遠い昔のようにも感じます。あの時は、色々相談にのってもらい有難うございました。あまりのショックでしばらくは誰とも会いたくない気持ちでしたが、やはり立ち直って大学に再入学しようと決め、ＴＡＯ塾に三たびお世話になることにしました。短期間に集中して大学入試の勉強を効率よくできたと思っています。そして何より、こうして学園大に入りなおして、学費免除の主席卒業ができたことはＴＡＯでの人生の学びがあったからだと思っています。あの事故があり、また大学に入りなおすということで親には大変な精神的負担、経済的負担をかけました。しかし、先生が授業の合間に話した「陰転じて陽となる」、目の前に起こる現象は例えネガティブに思えることでも全ては意味あって起こる。それを、後退の理由にするか、さらなる成長の糧にするかは自分の生き方次第であるという考え方が四年間の自分の頑張りの支えになりました。先生が紹介してくれたフランスの哲学者の「世の中に幸・不幸はない。あるのはそう思う心だけだ」という言葉も今の自分には少しわかる気がします。

就職も決まり、新しい生活が始まります。また、近況などメールで知らせますね！

◎4月のTAO企画のお知らせ◎

★4月 12日 (火)　夜7時半～8時半　ﾊｰﾌﾞｻｳﾅダイエット健康講座

5000 年の歴史を持つインドの伝承的医学「アーユルヴェーダ」や中国の「漢方」に、西洋の「ハーブ」を融合させることで、自然が持つ治癒力を最大限に活性化。心と身体のバランスを整え、潤いで満たしてくれる、今までにないリラクゼーションです。

「ハーブ」「炭鍋」「塩」「マイナスイオン」「ラドン」などを体内に取り込むことで60兆個からなる人間の細胞を浄化し、美肌･健康などへの欲求を「5 つの満足」で優しく包み込みます。参加費無料。TAOにて。

今回の参加者には無料体験ペアチケットを進呈！

★4月24日 (日)　朝9時～昼12時半　TAO農場雑穀ワークショップ

日本古来から食の中心だった雑穀は、良質のたんぱく質をはじめ現代人に不足しがちなミネラルや食物繊維を豊富に含んでいます。毎日の食事に取り入れ、鉄分や食物繊維の補給に役立ちます。「キヌア」は、南アメリカのアンデス地方原産の穀物で、インカ時代には主食として食べられていました。、必須アミノ酸を豊富に含み、食物繊維、ミネラル(鉄分、カリウム、マグネシウム)がバランスよく含まれています。

9 時TAO集合。作業着･タオル持参･昼食代 500 円

◎国内外問わず 多人数で無料会話できる方法ご存知ですか？

TAOブログ日誌より (http://plaza.rakuten.co.jp/taopot/)

某月某日▼海外留学中のTAO塾卒業生からメールが届く。D君は、上智大学卒業後、会社の語学研修留学に志願しチリの大学へ、Sさんは、赤十字広島看護大学の四年生でマザーテレサハウスにボランティア志願。高い志を胸に抱き海外に飛ぶ若者に、こちらがエネルギーをもらう。最近、海外への通話がタダになり 5 人までの同時通話ができるフリーソフト「スカイプ」を導入した。ルクセンブルクの会社が提供し、日本版は話題のライブドアが窓口になっている。これを使えば、南米とインドと阿蘇の山奥の3者間で、インターネットを使って無制限無料通話も可能なのだ。3 人以上で使えるということで通訳を介しての会話や、チャットなども同時にすることで多重的なやり取りができる。今春、小国高校を卒業し、オーストラリア留学予定のTさんは既にスカイプをはじめた。面白い時代ではある！